

東洋大学学術情報リポジトリ Toyo University Repository for Academic Resources

東洋大学社会福祉学会活動報告【2018(平成30)年度】

雑誌名	東洋大学社会福祉研究
巻	12
ページ	54-54
発行年	2019-07
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00011137/

東洋大学社会福祉学会活動報告

【2018 (平成30) 年度】

2018年8月5日 (日) 第14回大会開催 (会場: 東洋大学白山キャンパス8号館7階125記念ホール)

プログラムの内容は、以下の通りであった。

大会テーマ:『社会的マイノリティに対するジェンダー化された支援ー現代社会における排除と包摂の課題を考えるー』

総合司会: 小泉隆文 会員

(社会学部社会福祉学科助教実習担当)

10:30 開会挨拶 (秋元美世 会長)

10:40 ~ 12:00 大学院生・修了生研究報告

1. 崔 允姫 (社会福祉学専攻 博士後期課程)
「特別養護老人ホームにおける組織マネジメントが介護職の人材定着に影響を及ぼす要因」
2. 中山和子 (福祉社会システム専攻 修了生)
「精神障害者の継続雇用支援に関する研究ー法定雇用率発生事業所に焦点をあててー」

13:00 ~ 13:30 学会年次総会

13:45 ~ 16:30 シンポジウム

『社会的マイノリティに対するジェンダー化された支援ー現代社会における排除と包摂の課題を考えるー』

司会: 森田明美会員 (社会学部社会福祉学科教授)

話題提供:

泉谷朋子 会員

(社会学部社会福祉学科助教実習担当)

「ひとり親家庭支援において支援者が感じるジレンマが支援に与える影響ー母親なのか女性なのかー」

村上一基 会員 (社会学部社会福祉学科講師)

「ジェンダー化された移民の社会統合支援ーフランス移民集住地区で活動するアソシエーションの事例からー」

佐藤亜樹 会員 (社会学部社会福祉学科講師)

「ペット喪失と飼い主の悲嘆ー援助者にジェンダーの視点は必要かー」

指定討論:

門 美由紀 会員

(東洋大学人間科学総合研究所客員研究員／元東洋大学社会学部助教 (実習担当)／博士 (社会福祉学、東洋大学))

我謝 美左子 会員

(江戸川大学メディアコミュニケーション学部子どもコミュニケーション学科准教授／博士後期課程3年)

16:30 閉会式

17:00 ~ 19:00 懇親会 (会場: 8号館1階 トレスダイニング)

●総会報告事項

1. 会員数について: 187名 (2018年7月現在)
2. 2017年度の会計・事業報告がなされた。
(ア) 会計報告: 2017年度会計の決算が報告・承認された。
(イ) 事業報告: ニュースレターの発行 (第32号2017年6月、第33号2017年7月、第34号2017年12月)、東洋大学社会福祉学会第13回大会開催 (2017年8月6日)、機関紙『東洋大学社会福祉研究』第10号発刊 (2017年7月) が報告された。

●総会審議事項

1. 2018年度の事業計画案と予算案が審議され、承認された。
2. [会則: 第10条] に基づいて、下記の役員改選が行われた。

[現在の体制] ○: 改選

役員: 顧問: 坂口順二 先生・天野マキ 先生・

古川孝順 先生

会長: 秋元美世 (本学教授・社会福祉学研究科長)

事務局長: 志村健一 (本学教授)

⇒○荻野剛史 (本学准教授)

会計監事: 熊田博喜 (武蔵野大学教授)

理事 (研究大会担当):

藪長千乃 (本学教授)、

○村上一基 (本学講師)

理事 (機関紙担当):

荻野剛史 (本学准教授)

⇒○佐藤亜樹 (本学講師)

理事 (財務担当):

小泉隆文 (本学助教)

理事 (学会ニュース担当):

岩田千亜紀 (本学助教)、泉谷朋子 (本学助教)

理事 (同窓会担当):

後藤広史 (日本大学准教授)

理事 (同窓会担当):

相馬大祐 (福井県立大学講師)

理事 (HP担当):

小櫃俊介 (東洋大学大学院博士後期課程)